

今号の主な記事

- ◇市営住宅の入居者募集 ……2面
◇住宅のバリアフリー化に費用助成…2面
◇土砂災害に備える ……5面
◇エコ活動の輪を広げよう ……6面
◇保健だより ……12面

Table with 2 columns: 一般電話相談窓口, 発熱相談センター (市保健所内). Includes phone numbers and hours.

発熱やせきなど新型インフルエンザの症状が疑われる場合は、まず発熱相談センター(市保健所内)へご連絡ください。相談のうえ、症状に応じて、発熱専用外来や西宮市医師会の会員医療機関をご案内します。

新型インフルエンザ感染拡大を抑制 全力で対策

5月17日、20代男性が市内で新型インフルエンザの患者であることが確認されました。市は感染拡大をできる限り抑制し、市民の健康を守るための対策を関係機関と緊密に連携しながら、全力を挙げて取り組んでいます。



市は新型インフルエンザに迅速かつ冷静な対応を図るため、4月28日、市長を本部長とする「西宮市新型インフルエンザ対策本部」を設置しました。

流行している新型インフルエンザは弱毒性といわれていますが、人は十分な免疫をもっていないため、感染が広がりやすいと考えられます。

症状は発熱、せき、鼻水、全身のけんたい感のほか、下痢や吐き気など通常のインフルエンザと同じ症状が現れています。せきやくしゃみによる飛まつ感染や、ウイルスが付着した手指で口や鼻に触れることによる接触感染で流行していきます。

予防策の徹底を!

◎情報収集

正しい情報を得て、落ち着いて行動しましょう。厚生労働省のホームページ (http://www.bm.mhlw.go.jp/index.html) 県のホームページ (http://web.pref.hyogo.jp) 市のホームページ (アドレスはページ下参照)

◎不要な外出を控える

不要不急な外出はできる限り控えましょう。人込みに行くことは避けましょう。どうしても外出しないといけないときは、「人込みを避ける」「マスクを着用する」「外出から帰ってきたらうがいと手洗いをする」などを守りましょう。

◎手洗い・うがい

外出後は石けんで指先や指の間、手の甲まで15秒以上丁寧に手洗いし、流水で流しましょう。うがいも忘れずにしっかりと。



◎マスク着用など

市販の使い捨てマスクを着用する。マスクがないときに、せきやくしゃみをする場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえましょう。使用したティッシュはすべ、ごみ箱に捨てましょう。

◎保存食など

少なくとも2週間分程度の長期保存食、医薬品、日用品などを備蓄しておきましょう。

◎落ち着いた対応を

今回の新型インフルエンザは、季節性インフルエンザに近い症状で、タミフルなどの治療も有効です。市民の皆さんの冷静な対応をお願いします。



◎休養とバランスのよい食事

十分な睡眠とバランスのよい食事をとり、体力・抵抗力を高めておきましょう。

一部市の催し中止・延期

新型インフルエンザの感染拡大を抑制するため、市の催しなどの一部を中止・延期しています。中止・延期した催しなどは主催者に問い合わせください。また、市のホームページ(アドレスはページ下参照)やさくらFM(78・7メガヘルツ)などでもお知らせしています。

推計人口 48万0021人 (女25万2784人、男22万7237人) 世帯数 20万4040 面積 100.18km2